



祝入学 全校生徒4名でスタート

若葉の萌える頃となり、心華やぐ季節を迎えました。大用中学校では、4月7日（金）、新入生2名を迎え、令和5年度が始まりました。生徒と教職員全員で大用中学校の伝統と文化を受け継ぎ、今よりも一層楽しい学校、素晴らしい学校となるよう、協力し合って新しいことにチャレンジしながら取り組んでいきます。

生徒たちは、「共に高め合い、みんなで創る楽しい学校」という生徒会目標の実現に向け、自分たちが持っている無限大の可能性を信じて日々の学校生活を充実したものとしていきます。

『一人一人の生徒が来てよかった、保護者の皆様が来させてよかった』とさせていただき、子どもたちや保護者、地域の皆様に信頼される学校をめざして教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度の教職員は昨年度に引き続き、次の5名です。

校長 田辺 長美 教頭 黒田 健二(英語・美術・ソフトテニス部副顧問)

教諭 渡會 利夫(1年担任・数学・理科・技術・ソフトテニス部顧問)

教諭 大野 理絵(3年担任・社会・国語・家庭・ソフトテニス部副顧問)

用務 山崎 由美(環境整備・用務全般)

そして、兼務で教科指導等を次の3名が担当します。

教科指導 和泉 真智子(音楽<下田中>) 野並 孝成(保健体育<大用小>)

養護教諭 澤近 奈津子<大用小>



大活躍・全国ツアー参加

入学式が終わり、部活動や大会、生徒会活動、教科学習も始まりました。10日には全校生徒で朝のあいさつ運動を行いました。13日には地域の「ふれあい会」に参加し、地域の方々と一緒に時間を過ごしました。当日は『津軽すっこぶ三味線全国ツアー』が行われ、家元や四万十小町の演奏を生で聞き、中学生も演奏を体験しました。家元から「すごい上手、才能がある。中学卒業したらスカウトして津軽に連れて行きたい。」と褒められていました。4人の息の合った演奏はとても初めてとは思えない見事な演奏でした。地域の方々にも喜んでいただき、会場の全員が笑顔で楽しい時間を過ごしました。生徒たちは、民謡や演歌、ロックとどんな曲とも合うすっこぶ三味線の楽しさに加え、津軽弁を教してもらったり、手品も見せてもらったり、教科学習では味わえない貴重な体験をすることができました。地域の皆様、ふれあい会の皆様、楽しい時間をありがとうございました。

